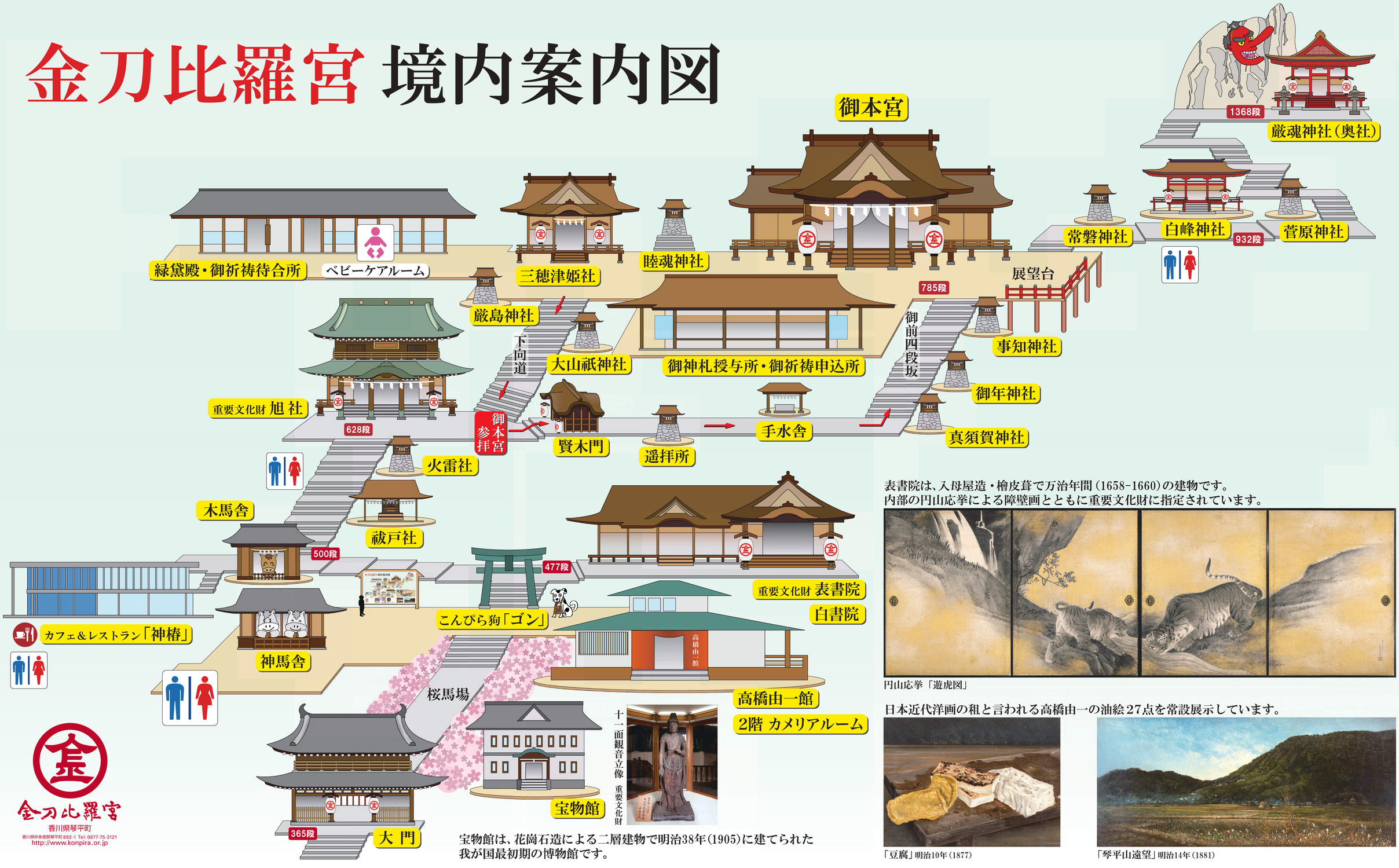
金刀比羅宮 境内案内図



表書院は、入母屋造・檜皮葺で万治年間（1658-1660）の建物です。
内部の円山応挙による障壁画とともに重要文化財に指定されています。

円山応挙「遊虎図」

日本近代洋画の租と言われる高橋由一の油絵27点を常設展示しています。

「豆腐」明治10年（1877）

「琴平山遠望」明治14年（1881）

宝物館は、花崗石造による二層建物で明治38年（1905）に建てられた
我が国最初期の博物館です。